

# 三重県における現状 1

## 人口流出と 人材不足

転出超過数の約8割を15歳～29歳の若者が占める  
県内企業は5割以上が人材不足を感じている

三重県では、転出者数が転入者数を上回る転出超過が続いています。15歳～29歳の若者の転出は特に多く、県内企業の人材不足につながっています。

### 三重県の人口流出の現状

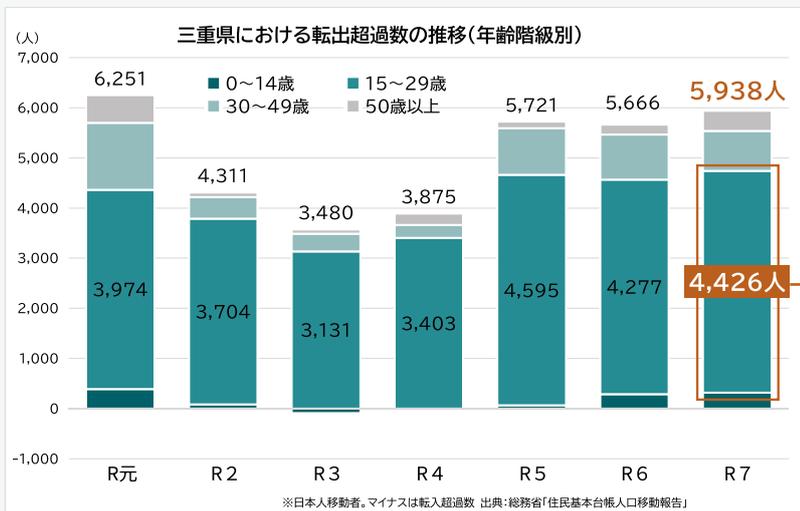
三重県の令和7（2025）年の転出超過数は、5938人となっており、コロナ禍以降、高止まり傾向にあります。

このうち、主に進学や就職を理由に県外に転出する15歳～29歳の若者が4426人で、男女とも大多数を占めています（図1）。



図1 転出超過数の推移

内訳	男性	女性	総計
15～19歳	476人	407人	15～29歳の 転出が 4,426人
20～24歳	963人	1,346人	
25～29歳	674人	560人	
総計	2,113人	2,313人	





## WORKSHEETS



### 県民の声

地元は好きだし、家族のそばにいたい気持ちはあります。でも、自分のやりたい仕事やキャリアの選択肢を考えるとやっぱり都会に出ないとダメなのかな…と迷っています。

今とこれからの自分を見つめて  
未来の準備をしましょう

人生のポートフォリオ…P48～P49



### 企業の声

うちの会社も例に漏れず、常に人材不足。応募者に魅力的な会社だと思ってもらいたければ、改善のポイントがわかりません。

自社の「今」を見える化して  
強みを言語化・発信しましょう

数字で見る自社の魅力シート…P50～P51

## 三重県の労働力不足の現状

三重県が実施している三重県事業所アンケートによると、県内企業の5割以上が「人材が不足している」と回答しています(図2)。  
特に、「医療、福祉」、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「サービス業」では7割以上が「不足している」状況です(図3)。

図2 県内企業における人手不足割合

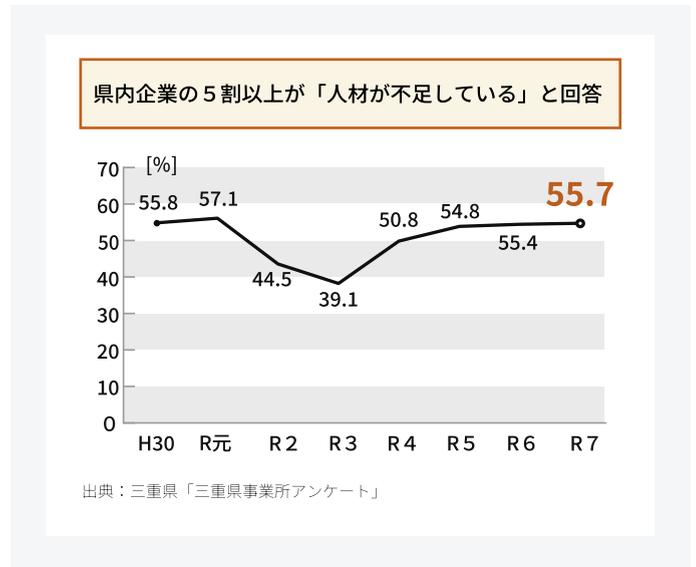


図3 県内企業における業種別の人手不足の状況(令和7(2025)年)

